

事務事業名	水の縁推進事業	所属部	政策企画部	所属課	地域振興課				
総 計 画 体 系	政策名	(I)みんなで築くまち《協働・行政経営》	所属G	尾原ダム・国際交流 G	課長名	板持周治			
	施策名	(01)市民が主役のまちづくりの推進	担当者名	須谷大輔	電話番号	0854-40-1013 (内線) 2312			
	目的 対 象	市民 意 図	まちづくりの課題を主体的に解決する。	予算科目	会計	款	大 事 業 名	大事 業 名	ダム湖周辺地域活性化事業
	基本事業名	(003)まちづくり活動の拠点整備	目的 対 象	市民 意 図	活動しやすくなる。	項 目	中 事 業 名	中 事 業 名	水の縁推進事業

1 現状把握 [DO]

(1) 事業概要

① 事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返 (年度 ~)
<input checked="" type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (H25 年度 ~ R4 年度)	
② 事業内容 (期間限定複数年度事業は全体像を記述)	尾原ダムが完成し、尾原ダム水源地域ビジョンに掲げる「つなげよう、育てよう、活かそう“さくらおろち湖”」の実現に向け、水源地域の活性化のための事業を展開している。このビジョンに基づく各種プロジェクトを実施する地元住民や地域づくり団体等の取り組みが自主的持続的な活動となるよう、周辺施設を活用した様々な活動(イベント等)を支援する。

(2) 事務事業の手段・指標

手 段	① 主な活動	R元年度実績 (R元年度に行った主な活動) ・景観保全・景観創出業務(2委託) さくらおろち湖周辺の景観を向上させるために、周辺の森林や斜面に繁茂するクズやカズラ等の駆除や植樹植栽による景観創出活動を支援する ・地域づくり支援(スポーツ振興)業務 ダム湖や周辺施設等を活用したトレイルラン大会やトライアスロン大会、ランニングバイク大会などスポーツイベントを支援する ・観光レクリエーション業務 斐伊川流域で繋がる上下流域交流イベント(ダム湖まつり)などを支援する	R2年度計画 (R2年度に計画する主な活動) ・景観・環境保全、植栽・景観創出業務(2委託) さくらおろち湖周辺の景観を向上させるために、周辺の森林や斜面に繁茂するクズやカズラ等の駆除や植樹植栽による景観創出活動を支援する ・地域づくり支援(スポーツ振興)業務 ダム湖や周辺施設等を活用したトレイルラン大会やトライアスロン大会、ランニングバイク大会などスポーツイベントを支援する ・観光レクリエーション業務 斐伊川流域で繋がる上下流域交流イベント(ダム湖まつり、そば打ち交流)などの情報発信と支援をする			
	② 活動指標	単位	H29年度 (実績)	H30年度 (実績)	R元年度 (実績)	R2年度 (計画)
ア	委託数	件	4	4	4	4
イ						
ウ						
エ						

(3) 事務事業の目的・指標

目 的	① 対象(誰、何を対象にしているのか)	③ 対象指標	単位	H29年度 (実績)	H30年度 (実績)	R元年度 (実績)	R2年度 (計画)	
	② 意図(対象がどのような状態になるのか) 尾原ダム周辺施設に訪れやすいようにする	ア	斐伊川流域住民人口	人	429,948	428,286	425,472	423,234
		イ	雲南市人口	人	37,794	37,012	36,248	37,004
		ウ						
		④ 成果指標	単位	H29年度 (実績)	H30年度 (実績)	R元年度 (実績)	R2年度 (計画)	
		ア	さくらおろち湖周辺イベント来訪者	人	73,647	73,710	72,573	43,543
		イ	水源地域ビジョンプロジェクト実施率	%	97.0	97.8	99.2	100.0
		ウ						

(4) 事務事業のコスト

① 事業費の内訳 (1年度決算)	② コストの推移	単位	H29年度(決算)	H30年度(決算)	R元年度(決算)	R2年度(計画)	
事業費	①さくらおろち湖周辺景観保全業務(委託先:NPO法人さくらおろち(2,475千円))	財源内訳	国庫支出金	千円			
	②さくらおろち湖周辺植栽・景観創出業務(委託先:NPO法人さくらおろち(3,718千円))	県支出金	千円				
	③さくらおろち湖周辺観光レクリエーション支援業務委託(委託先:NPO法人さくらおろち(5,370千円))	地方債	千円	15,100	14,000		
		その他	千円			13,560	14,500
④尾原ダム周辺 地域づくり(スポーツ振興等)業務委託契約(委託先:(株)キラキラ雲南(1,997千円))	一般財源	千円	28	28			
	事業費計 (A)	千円	15,128	14,028	13,560	14,500	
人件費	正規職員従事人数	人	2	2	2		
	延べ業務時間	時間	5,000	5,000	5,000		
	人件費計 (B)	千円	20,385	21,660	21,200		
	トータルコスト(A)+(B)	千円	35,513	35,688	34,760		

(5) 事務事業の環境変化、住民意見等

① 環境変化 (この事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?)	② 改革改善の経緯 (この事務事業に関してこれまでどのような改革改善をしているか?)	③ 関係者からの意見・要望 (この事務事業に対して 市民、議会、事業対象者、利害関係者等からどんな意見や要望が寄せられているか?)
尾原ダムが完成し、周辺施設を活用した本事業が本格化している。H25年9月には、尾原ダム水源地域ビジョンが策定され、「つなげよう、育てよう、活かそう“さくらおろち湖”」の実現に向け、各種プロジェクトを実施している。	尾原ダム水源地域ビジョンは10年期の計画であり、令和元年度から後期(7年~10年)プロジェクトに移行している。併せて、より連携が図れるよう推進体制を見直した。	水源地域ビジョンに基づく、流域交流イベントの活性化、観光資源として周辺施設の積極的な利活用による、尾原ダムの魅力の向上に期待が寄せられている。

事務事業名	水の縁推進事業	所属部	政策企画部	所属課	地域振興課
-------	---------	-----	-------	-----	-------

2 事後評価【SEE】

A 目的 妥当性	① 政策体系との整合性	この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？ 意図することが結びついているか？		見直し余地があると理由	
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている	* 余地がある場合		
	② 公共関与の妥当性	なぜこの事業を市が行わなければならないのか？ 税金を投入して達成する目的か？			
<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である	* 余地がある場合			
<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である	* 余地がある場合			
B 有効性	④ 成果の向上余地	成果を向上させる余地はあるか？ 成果を向上させるため現在より良いやり方ははないか？ 何が原因で成果向上が期待できないのか？			
	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある	理由	魅力ある地域資源を生かすことにより来訪者数の増加の余地はある。		
	<input type="checkbox"/> 向上余地がない				
⑤ 廃止・休止の成果への影響	この事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？				
<input type="checkbox"/> 影響無	理由	水源地域ビジョンの達成ができない。			
<input checked="" type="checkbox"/> 影響有					
C 効率性	⑥ 類似事業との統廃合・連携の可能性	目的達成には、この事務事業以外の手段(類似事業)はないか？ ある場合、その類似事業との統廃合・連携ができるか？			
	<input type="checkbox"/> 他に手段がある	* ある場合	(具体的な手段や類似事業名)		
	<input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる	<input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない	プロジェクトを推進するための事業は他にない。		
<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない	理由				
D 公平性	⑦ 事業費の削減余地	成果を下げずに事業費を削減できないか？ (仕様や工法の適正化、住民の協力など)			
	<input type="checkbox"/> 削減余地がある	理由	上下流域の交流事業を展開していくため、また、景観保全の維持管理をするための最低限経費である。		
	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない				
⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地	成果を下げずにやり方の工夫で延べ業務時間を削減できないか？ 正職員以外や外部委託ができないか？				
<input type="checkbox"/> 削減余地がある	理由	既に委託事業により実施している。			
<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない					
D 公平性	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地	事業内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？ 受益者負担が公平・公正か？			
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	理由	水源地域ビジョンに基づくプロジェクトとして地元地域住民や関係団体と協議し、合意形成のうえ進めている。		
<input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である					
評価 の 総 括	① 1次評価者としての評価結果		② 1次評価結果の総括(根拠と理由)		
	A 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	水源地域ビジョンに基づき関係団体等が連携して、プロジェクトを展開している。その結果、毎年さくらおろち湖全体では、約13万5千人以上(うち雲南市7万2千人以上)が訪れるようになり、市内ではさくら祭りに次ぐ入込客数になっている。		
B 有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり				
C 効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり				
D 公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり				

3 今後の方向性【PLAN】

① 1次評価者としての事務事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可	② 改革・改善による期待成果																							
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	<table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td>●</td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table> <p> 廃止・休止の場合は記入不要。 コストが増加(新たに費やし)で成果が向上しない、もしくはコスト維持で成果低下では改革・改善とはならない。 </p>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上		●		維持			×	低下		×	×
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上		●																					
	維持			×																				
	低下		×	×																				
・水源地域ビジョンの実現のため、推進委員会での協議を踏まえて事業展開していく。 ・特に地元住民及び周辺活動団体との連携を強化していく。																								